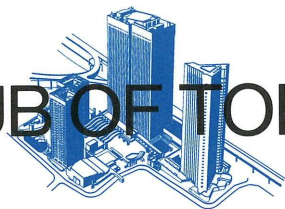




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2001 : CREATE AWARENESS - TAKE ACTION

「ロータリー2001：意識を喚起し—進んで行動を」

2000～2001年度・国際ロータリーテーマ／フランク・J・デブリン会長

「さわやかに全員参加で行動を」

2000～2001年度・東京新南ロータリークラブテーマ／山下忠治会長

本日の例会 4月20日 第698回例会
卓話

「ヒトゲノム解析の意義」

当クラブ会員

赤坂病院院長 小湊雅亮 君

第2回クラブフォーラム

「例会のあり方について」

(例会後13:45～15:00)

本日のロータリーソング「四つのテスト」「花」

本日の演奏

ピアノ 大澤 美紀さん

ドビュッシー作曲 アラベスク

ラヴェル作曲 ハイドン名によるメヌエット等

先週報告 4月13日 第697回例会

◎卓話

「メディアと危機管理」

毎日新聞 代表室長

取達 孝昭 氏



◎社会奉仕委員会報告

(渡邊委員)

6月3日(日)開催予定の、風の子会主催による「障害者は外に出よう『大江戸線DEハイク』」の申し込み締切りが、1週間後の4月27日に迫って参りました。会員の皆様、是非参加して素晴らしい気分になりましょう。

◎親睦委員会報告(石井副委員長)

- ① バス旅行参加の皆様、お疲れ様でした。
- ② 6月5日(火)に今年最初で最後のゴルフ・コンペが開催されます。相模カンツリー倶楽部に4組分取ってありますので、奮ってご参加ください。

◎インターネット準備委員会(村山委員長)

当クラブ事務局にもインターネットが入りました。皆さん、山中さんにどんどんe-mailをお送り下さい。
new-south@h9.dion.ne.jp

◎慶事披露

誕生日祝い／開発英基君(4月14日)、立林英昭君(4月16日)、小杉眞史君(4月18日)
100%出席祝／高須康有君(12年)、庄司泰典君(2年)

◎出席報告 会員68名／出席46名／欠席22名(出席規定免除者6名)
ビクター1名、ゲスト1名



4月13日／18件43,000円

2000～2001年度累計1,624,000円
多額の御寄付を有難うございました。

土屋東一/本日の取達さんの卓話、よろしくお願ひします。高須康有/12年100%出席することができました。ありがとうございます。又、先日のバス旅行大変楽しく、親睦委員会の皆様お世話になりました。尾関武男/今月で入会1年を迎えました。皆様にお世話になります。庄司泰典/100%出席祝い(2年)ありがとうございました。立林英昭/還暦を迎えました。新たな出発です。金光さん、本日はご苦勞様でした。柴田陽三/親睦旅行では幹事の方々に大変お世話になり、ありがとうございました。川鍋二郎/親睦旅行大変楽しい1日でした。新保さん、圓谷さん、写真ありがとうございます。入沢頼二/柴本さん、梶内さん、新保さん、写真ありがとうございます。又、圓谷さんはインターネットで写真をすぐに配信していただきました。A4の素晴らしい集合写真が印刷できました。青野信次/バス旅行は大変楽しかったです。又、写真をありがとうございます。小杉眞史/親睦旅行会急遽欠席となり申し訳ございません。家内がお世話様になりました。渡邊治/先日の足利旅行は大変楽しい、かつ有益な1日でした。ご関係の方々にお礼申し上げます。柴本さん、新保さん、写真ありがとうございます。新保國彦/南栃木へのバス旅行参加の皆様、お疲れ様でした。武下朗/栗田美術館のスケールに驚きました。山歩きをしながらで、明るく日はもうグッタリでヘロヘロ。河原勢自/親睦旅行、委員会の皆様ご苦勞様でした。皆様お写真ありがとうございます。金光さん、ご指導宜しく。山下忠治/金光さんのスマイルに誘われて。加藤昌明/金光会員に敬意を表して。後藤完夫/金光さん、ご苦勞様です。金光圭一/本日ニコニコ担当です。皆様のご協力有難うございました。

ロータリーレート変更

5月1日から1ドル125円(現行116円)

次週予告 4月27日 第699回例会

卓話予定

「米国ブッシュ政権の政策と日本の対応」

外務省顧問 村田 良平 氏

春の親睦日帰りバス旅行雑記



(写真1) 孔子廟の前で(足利学校)

4月7日(土)親睦活動委員会と職業奉仕委員会共催による『春らんまん南栃木へのバス旅行』が行われた。(参加者:会員23名・同夫人5名 計28名)

当日は普段の行いの良い会員が多かったせいか、快晴暖気、最高の旅行日和となった。出発時刻に遅れるような会員は皆無で、予定より15分早い午前8:30分に赤坂東急ホテル前を出発。日本交通バスは期待に胸を膨らませる一同を乗せ、首都高速、東北自動車道を軽快に走った。出発と同時にアルコールも入り、車内は遠足に出発する小学生のようなウキウキした気分で大いに盛り上がった。ラーメンで有名な佐野藤岡ICで東北自動車道を降り、午前10:30頃に栃木県第2の都市で史跡の街・足利に到着。途中、アルコールが入るとラーメンが食べたくなる会員(圓の字が付く会員)から、ラーメンが食べたいという声も出たが、全く相手にされず。最初に、平安時代初期に創立された日本最古の総合大学と言われる(誰が言ったのでしょうか?)『足利学校』を見学。学校では儒学・漢方医学を教え、最盛期には学徒の数は3000人に上ったとのことである。ちなみに東大や京大の1学年の学生数が3000人程度である。『足利学校』には正門から入ったが、今までは裏口入学しかしたことがないので、正門から学校に入るのはこれが初めてと感激していた会員も数名いた(写真1)。

次に、足利学校の隣にある真言宗大日派の総本山『饒阿寺(ばんなじ)』を散策。境内にある大イチョウ(写真2)などの新緑、満開の桜が旅情を駆り立てた。なお、入り口付近に地元のロータリー・クラブが寄付した、境内を音声で説明する地図

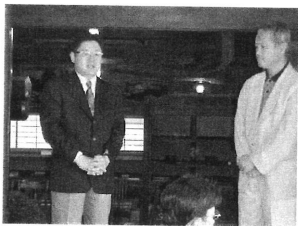


(写真2) 二股に分かれた大イチョウ(饒阿寺)

があつたが、故障していて音声がでなかったのは残念だった。

午後12:30に栗田美術館に

(写真3) 栗田俊英氏の挨拶を
神妙な顔つきで聞く
吉岡会員(栗田美術館)



到着。古い農家を移築した栗田山荘と呼ばれる食堂で昼食。昼食に先立ち、吉岡会員の友人で、栗田美術館創立者のご子息である栗田俊英氏(足利東RC会員、写真3)から、『栗田美術館』は伊万里、鍋島を展示所蔵する世界最大の陶磁美術館であるとの説明を受けた。

栗田氏に続き、横山職業奉仕委員長が挨拶を行ったが、



(写真4) 栗田山荘を右奥にした集合写真
(栗田美術館)

参加者全員が空腹の限界状態にあることを察した賢明な横山委員長は、ロータリーの本質として親睦と職業奉仕の重要性を強調するという簡単な挨拶に留め

たため、参加者全員の喝采を浴びた。(写真4)

昼食後は、三万坪の景勝の地を選び自然を生かし山野草を中心とした作庭、本館・歴史館(写真5)、無名陶工記念聖堂などを、栗田氏の懇切丁寧な解説つきで見学した。特に、万博のために作られたという巨大な伊万里の壺や、国の重要文化財に指定されている直径30cmの鍋島の皿(何と、2、3億円の価値とのこと!)の前では、一同驚嘆。



(写真5) 伊万里と同じ原料から
作ったタイルを張り詰めた
歴史館(栗田美術館)

あつという間に帰路につく時間となり、加藤副会長のお礼の言葉を最後に栗田美術館を午後3:30出発、午後5:40に赤坂東急ホテル前に無事到着した。往路、復路とも全く渋滞がなく、快適なバス旅行であった。

(新保・圓谷 記)

参加者順不同敬称略:青野、荒木、福島、入沢、石井、梶内、加藤、河原、川鍋、清原、小杉(眞)夫人、西澤夫妻、荻野、柴本夫妻、柴田夫妻、新保夫妻、高須、武下、谷村、圓谷、渡邊(治)、横山、吉田、吉岡

笑いは健康の素

* 先日、父は、男にフラれて落ち込んでいた姉をなぐさめようとして、「おまえ、人間は顔じゃないぞ」と言うところを、「おまえの顔は人間じゃないぞ」と言ってしまった。

* 妹が夕食にスパゲティを作ってくれることになりました。妹は、「今日はカルボナーラを作るね」と母に言っていました。夕方、私が外から帰ると母が、「もうすぐボラギノールができるってよ」と言いました。ソレって痔の薬じゃ……?

* 課外研修でバスで移動した時、バスの入り口に「後乗り」とあった。彼は後ろ向きでバスの階段を登っていった。

東京新南ロータリークラブ

会長:山下忠治 副会長:加藤昌明 幹事:梶内滋男
事務局:〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL:03-3505-5976 FAX:03-3505-6004
例会日:毎週金曜日 12時30分
例会場:東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL:03-3505-1111

＜会報委員＞ 下線は、今週の担当
青野 信次、福島 賢哉、石川 泰啓
清原 元輔、本嶋 公民、村山 公士
庄司 泰典、高須 康有、土屋 東一
圓谷 正和、山川 政樹